

# 平成21年度 健康診断結果

H22.2.3

神宮寺小学校 養護教諭

1. 身体測定結果
2. 疾病異常
3. 視力検査結果
4. 歯科検診結果
5. 肥満度（肥満度出現率）
6. その他

4年 総合学習  
「10才の自分をみつめて」より  
（兼「バリアフリー啓蒙事業」の一環）

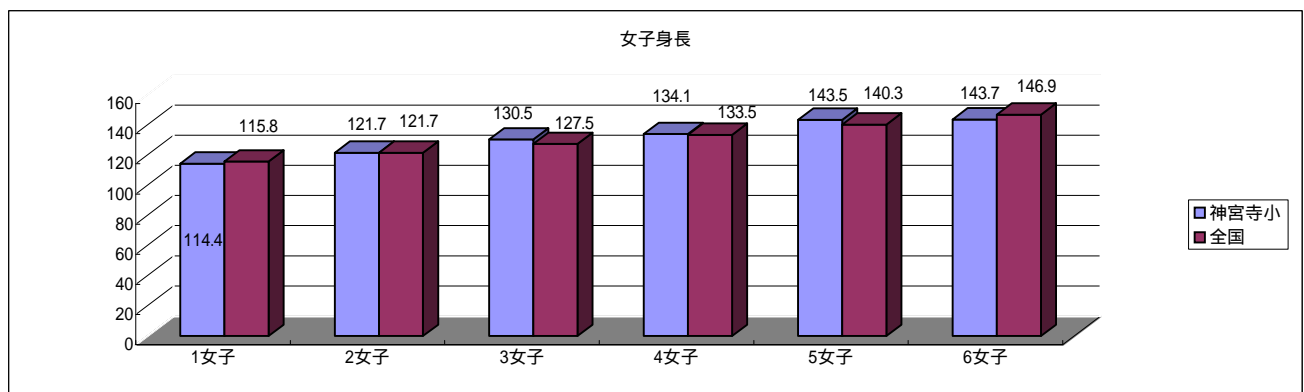
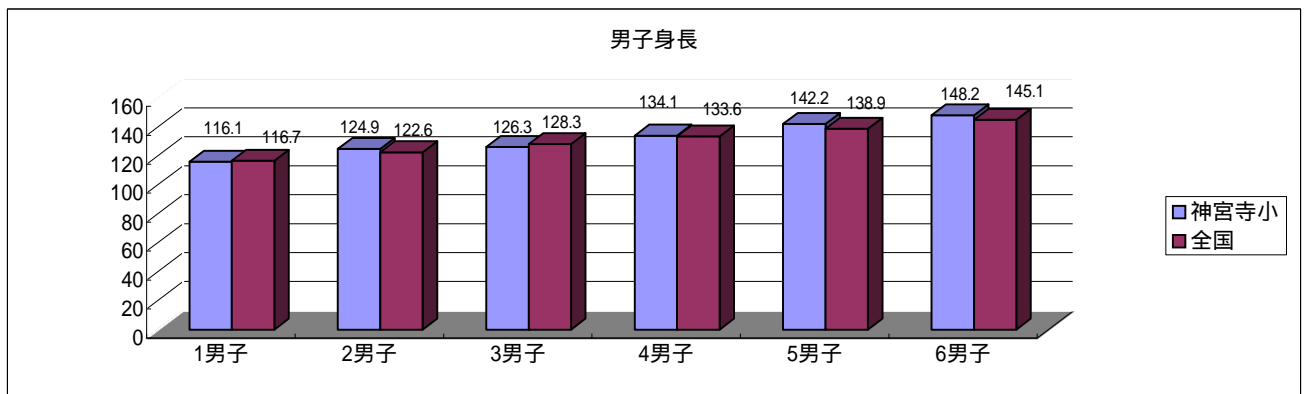


# 1、身体測定の結果

全国、秋田県の平均値は、平成21年度のものである。

性別	学年	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
		全国	秋田	本校	全国	秋田	本校	全国	秋田	本校
男	1	116.7	117.4	116.1	21.5	22.2	21.0	64.9	65.2	65.1
	2	122.6	123.5	124.9	24.1	25.3	27.1	67.7	68.2	68.9
	3	128.3	129.4	126.3	27.2	28.5	26.8	70.3	70.9	70.7
	4	133.6	135.4	134.1	30.6	32.9	30.0	72.7	73.7	72.6
	5	138.9	140.0	142.2	34.2	35.3	40.4	75.0	75.4	77.7
	6	145.1	146.3	148.2	38.4	39.1	45.2	77.6	78.1	79.1
女	1	115.8	116.6	114.4	21.0	21.7	20.7	64.5	64.9	64.2
	2	121.7	122.6	121.7	23.5	24.1	24.7	67.3	67.7	67.3
	3	127.5	128.7	130.5	26.5	28.0	29.5	70.0	70.5	72.1
	4	133.5	134.9	134.1	30.0	31.3	31.8	72.7	73.5	73.1
	5	140.3	142.1	143.5	34.1	35.7	36.1	75.9	76.9	77.4
	6	146.9	148.0	143.7	39.0	40.5	35.4	79.3	79.9	78.2

は、全国、秋田平均より神宮寺小が上回っている。  
は、全国、秋田平均よりも神宮寺小が下回っている。



## 2、定期健康診断の結果(疾病異常)

(単位:人)

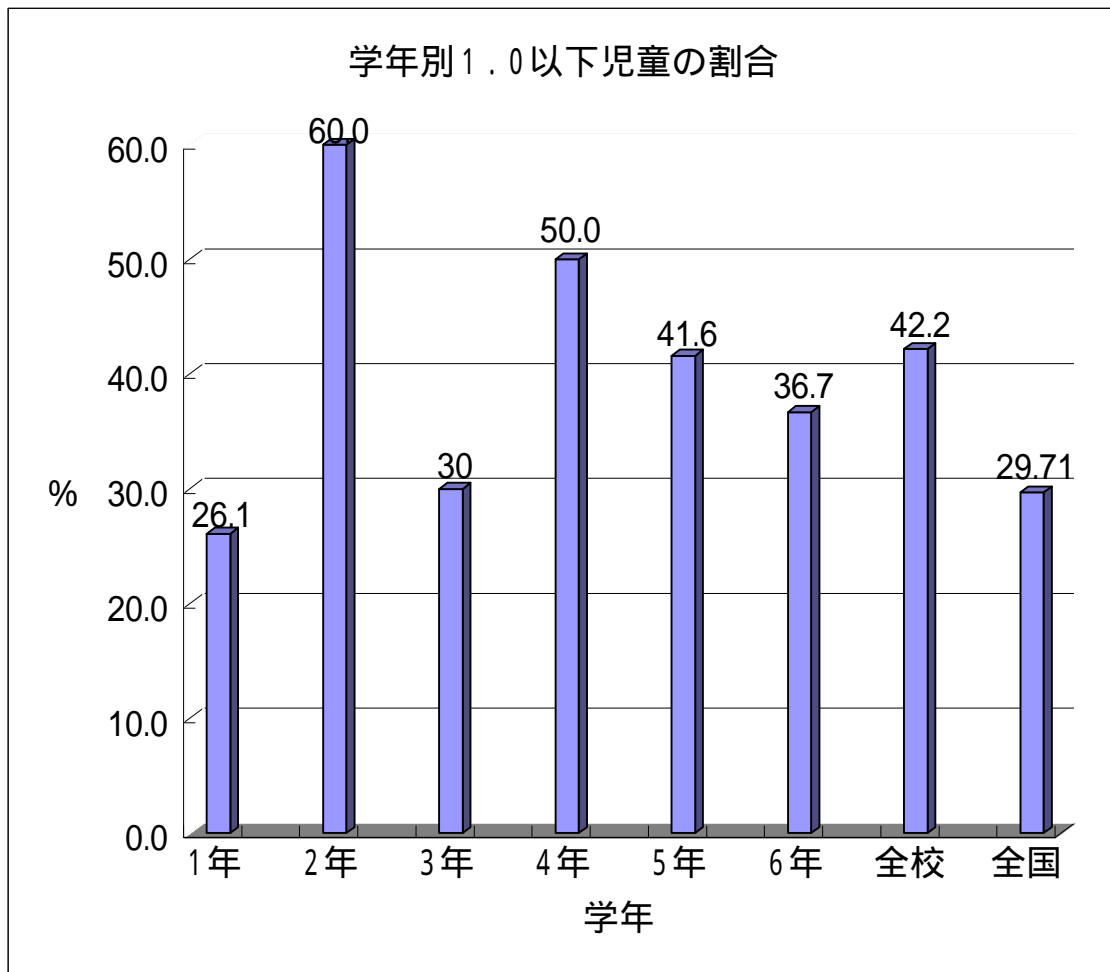
学年 検査人数		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
		23	35	30	26	36	30	180
脊柱異常		0	0	0	0	0	0	0
皮膚疾患		1	0	0	0	0	0	1
機能性心雑音		0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	鼻炎	0	3	7	2	6	1	19
	耳垢栓塞	2	1	0	1	0	1	5
	滲出性中耳炎	0	0	1	0	0	0	1
聴力異常(疑い)		0	0	0		1		1
眼科	結膜炎	0	2	1	1	2	0	6
	眼瞼炎	0	0	0	0	0	0	0
尿検査	蛋白	0	0	0	0	0	0	0
	潜血	0	0	0	0	2	1	3
	糖	0	0	0	0	0	0	0
心臓疾病及び異常		1	1	0	1	2	0	5
心電図異常		1			1		1	3
ぎょう虫卵検査		0	0	0				0
モアレ検査							1	1
その他の疾患		1	1	2	1	0	0	5

\* その他の疾患…クローン病、外斜視術後、軟骨無形成症、進行性筋ジストロフィー、嚥下障害など

### 3、視力測定の結果

(単位:人)

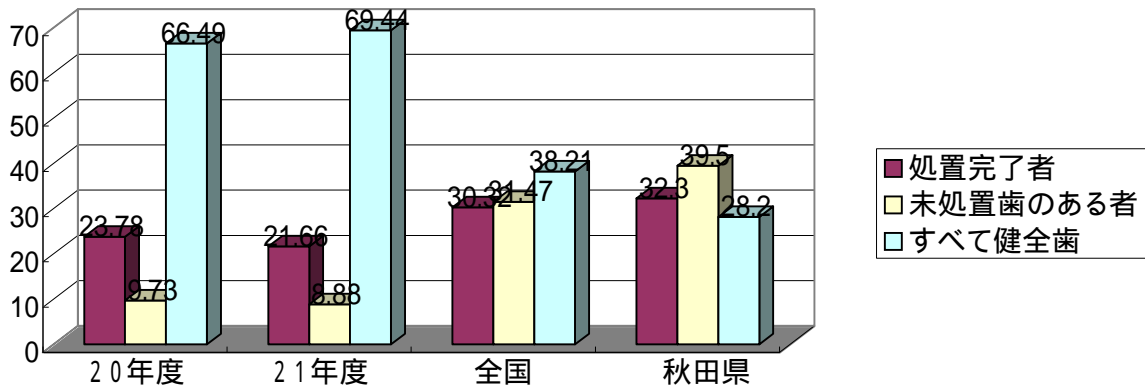
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全計
受検者数		23	35	30	26	36	30	180
裸 眼 視 力	1.0以上	16	14	21	13	21	19	104
	0.7~0.9	3	11	4	7	2	3	30
	0.3~0.6	2	10	4	3	8	3	30
	0.2以下	0	0	1	2	2	3	8
矯 正 視 力	1.0以上	1	0	0	0	1	0	2
	0.7~0.9	1	0	0	1	0	0	2
	0.3~0.6	0	0	0	2	2	2	4
	0.2以下	0	0	0	0	0	0	0
(1.0未満)		7	21	9	13	15	11	76
		26.1%	60.0%	30%	50.0%	42%	37%	42%



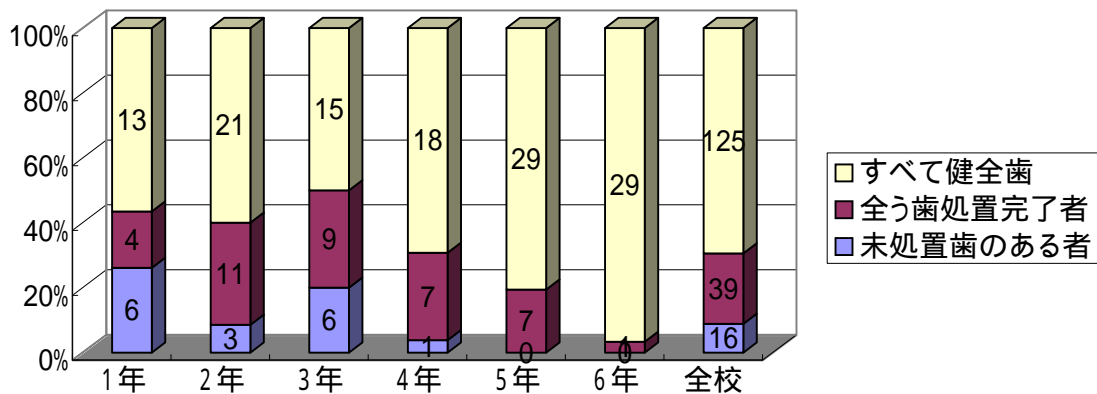
## 4、歯科検診の結果

学 年		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
検 査 人 数		23	35	30	26	36	30	180
歯列・咬合 顎関節の 状態	0	22	34	25	24	36	29	170
	1	1	1	5	2	0	1	10
	2	0	0	0	0	0	0	0
歯 垢 の 状 態	0	23	35	30	26	36	30	180
	1	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0
歯 肉 の 状 態	0	23	35	30	26	36	30	180
	1	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0
永 久 歯	現 在 歯 数	89	334	374	419	802	752	2770
	健 全 歯 数	89	334	374	419	797	749	2761
	要観察歯数(CO)	0	0	0	0	0	0	0
	未処置歯数計 D	0	0	0	0	0	0	0
	喪 失 歯 計 M	0	0	0	0	0	2	2
	処置歯数計 F	0	0	0	1	5	1	7
	D + M + F 計	0	0	0	1	5	3	9
	1人平均DMF保有数	0.00	0	0	0.03	0.13	0.10	0.05
	未処置歯のある者	0	0	0	0	0	0	0
	処 置 完 了 者	0	0	0	1	2	1	4
乳 歯	現 在 歯 数	411	519	389	209	80	16	1624
	未処置歯数計 D	10	7	15	1	3	0	36
処 置 歯 数 計	19	54	36	19	15	5	148	
全 う 歯 処 置 完 了 者	4	11	9	7	7	1	39	
す べ て 健 全 歯	13	21	15	18	29	29	125	

年度別比較



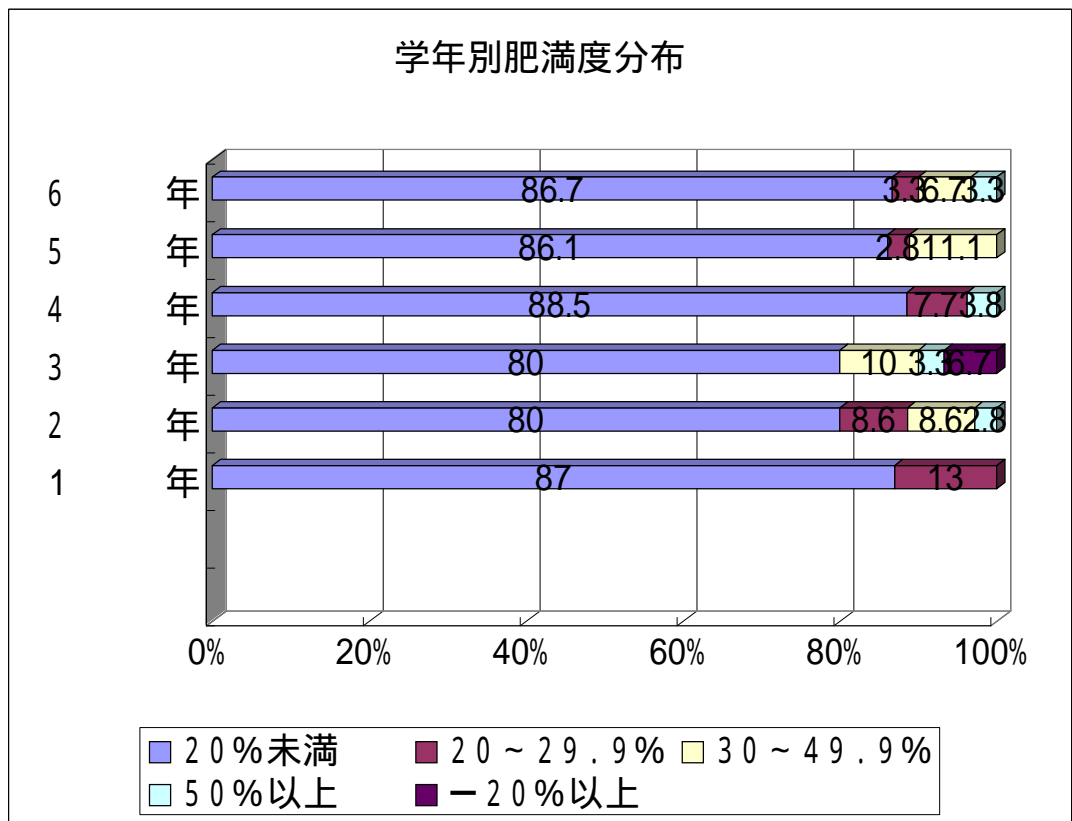
H21年度歯科検診の結果



## 5、肥満度

(単位:人)

区分	学年							
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	
標準	20	28	24	23	26	26	152	
肥満	20～29.9%	3	3	0	2	1	10	
	30～49.9%	0	3	3	0	4	12	
	50%以上	0	1	1	1	0	4	
るいそう	0	0	2	0	0	0	2	



## 貧血検査

(単位:人)

学年	3年	4年	5年	6年	合計
ヘモグロビン 11.9g/dl以下	0	0	1	0	1
ヘモグロビン健常値 12.0g/dl以上	30	1	34	1	66



ヘマトクリット健常値35.0は全員異常なし。4・6年生は昨年度異常者。

結核検診 全員異常なし

内科検診時、結核検診を実施。問診票のチェックとを実施。

## 肥満傾向児出現率

男児

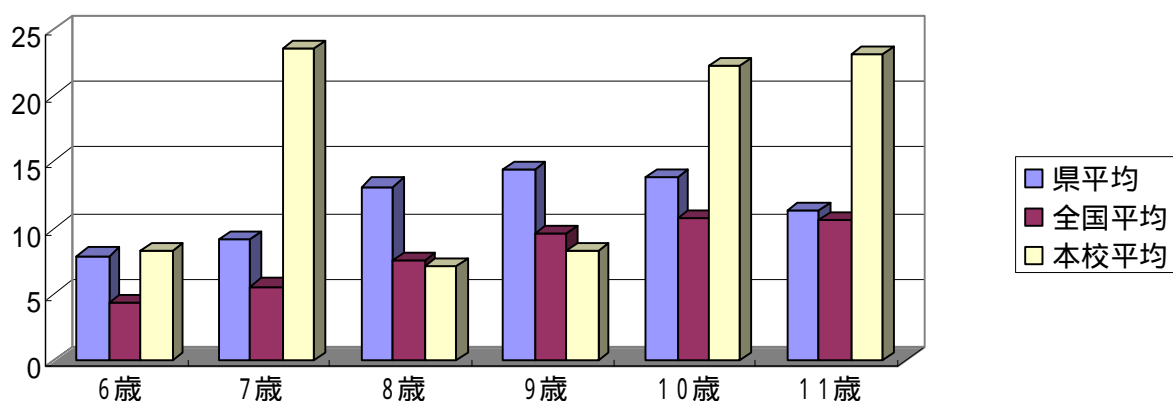
(単位：%)

	県平均	全国平均	本校平均
6歳	7.93	4.36	8.33
7歳	9.15	5.60	23.52
8歳	13.17	7.53	7.14
9歳	14.34	9.57	8.33
10歳	13.83	10.76	22.22
11歳	11.32	10.61	23.07

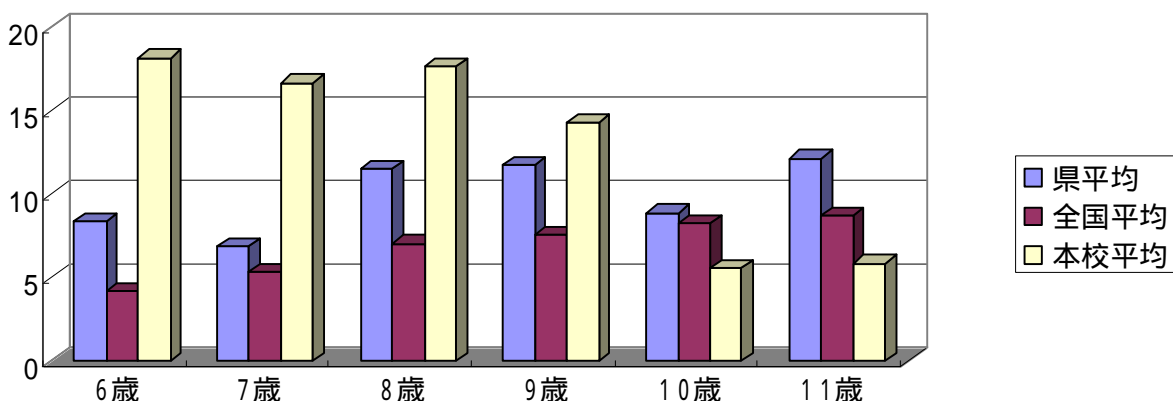
女児

	県平均	全国平均	本校平均
6歳	8.36	4.17	18.18
7歳	6.85	5.40	16.66
8歳	11.51	7.05	17.64
9歳	11.75	7.58	14.28
10歳	8.91	8.26	5.55
11歳	12.14	8.74	5.88

男児肥満度出現率



女児肥満度出現率



### 3年間（H19~21年度）肥満傾向児出現率の推移

男児

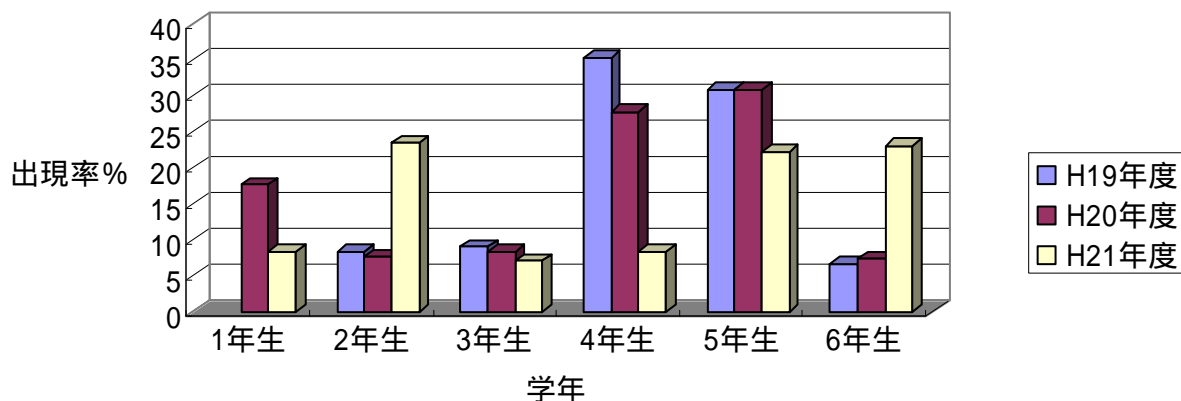
（単位：％）

	H19年度	H20年度	H21年度
1年生		17.65	8.33
2年生	8.33	7.69	23.52
3年生	9.1	8.33	7.14
4年生	35.29	27.78	8.33
5年生	30.77	30.77	22.22
6年生	6.67	7.4	23.07

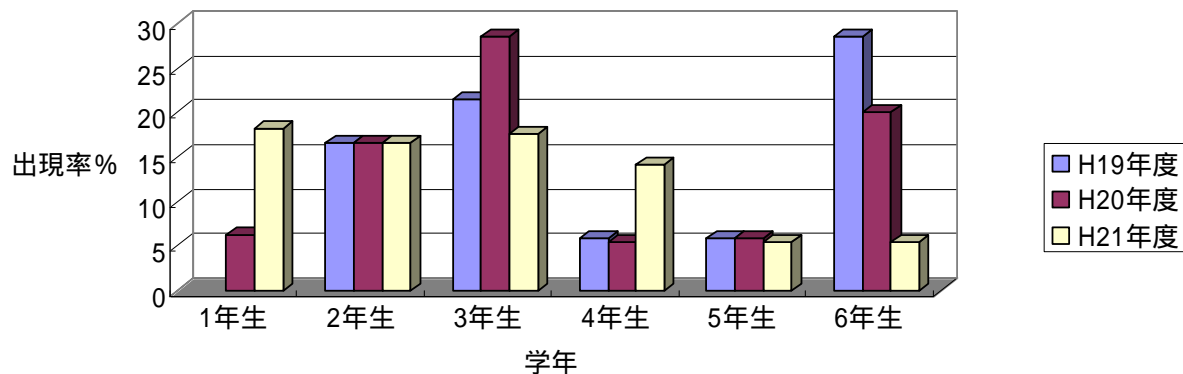
女児

	H19年度	H20年度	H21年度
1年生		6.25	18.18
2年生	16.67	16.67	16.66
3年生	21.43	28.58	17.64
4年生	5.89	5.56	14.28
5年生	5.88	5.89	5.55
6年生	28.57	20.0	5.88

肥満傾向児の年度推移（男児）



肥満傾向児の年度推移（女児）





## < 健康診断の結果から >

### 1. 発育状況

体格がいずれも全国全県を上回っているのは、2・5・6年の男子、3・5年女子であった。  
 体格がいずれも全国全県を下回っているのは、1・6年の女子であった。

### 2. 健康状態

視力の低い児童(1.0未満)の児童の割合が、全国平均や全県平均(34.5%)を上回っている。  
 低学年は発達段階において経過をみていく必要がある。

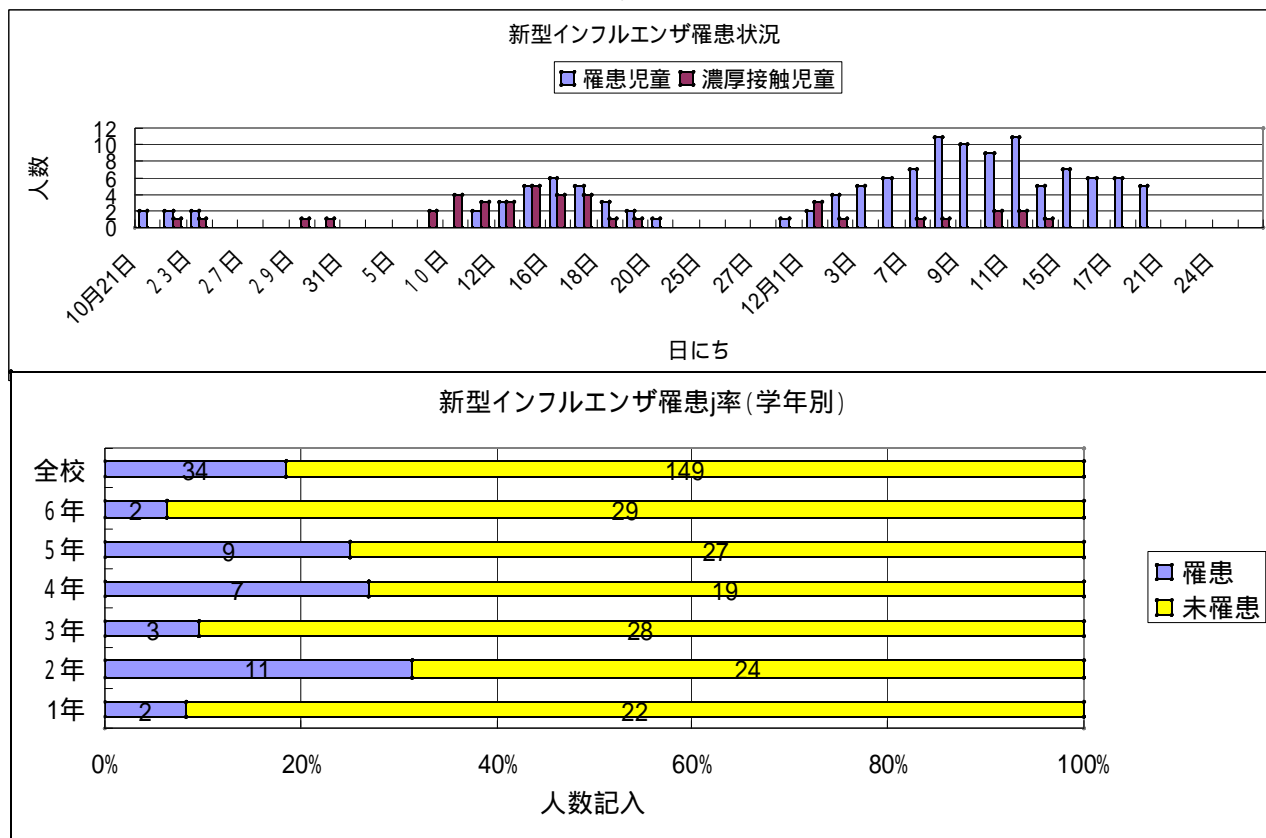
むし歯(う歯)に関しては、すべて健全歯の児童の割合が全国・全県平均を上回っている。歯垢・  
 歯肉の状態も「異常なし」が多い。

肥満傾向児(肥満度20%以上)の出現率は、2・5・6学年の男子、1・2・3・4年の女子が  
 全県・全国を上回っている。年度をみると、4・5年男子と2・3年女子の出現率が高い。

今年度から2年に一度の耳鼻科検診が始まり耳や鼻の状態を診ていただいた。かなりの児童が検診  
 の際、大きな耳垢を除去してもらっていた。固めの耳垢栓塞の児童は受診必要との指導で兄弟もい  
 いた。

疾病異常については、心臓疾患をもつ児童が多く定期受診をしている。運動制限がある児童はいな  
 いが、学校生活管理指導表より医療機関との連携をとっている。その他の疾患をもつ児童もいるの  
 で、それぞれ保護者と担任を通じて健康状態の把握に努めている。

## < 新型インフルエンザのようす >



本校では10月21日に新型インフルエンザと判明した児童がはじめて出た。その2日前からも体調が悪く欠席していた児童もこの日新型インフルエンザと診断されたので2人となった。幸い、流行は拡大することなく、神小フェスティバルを終えることができた。11月に入り、幼稚園や高校での罹患が増加すると同時に濃厚接触者として出席停止する児童が出てきた。また、次第に、濃厚接触児童が家庭内で罹患して発症するという状況もあり、出席停止が長引いた児童もいた。11月後半になると罹患児童がいない日も続いたが、大仙仙北は各校で休校や学級閉鎖が相次ぎ爆発的な流行に至っていた。12月から濃厚接触児童であっても健康状態が良好であれば登校可となった。3年生までの予防接種も始まった。12月第1週から3週にかけて罹患児童が増加したが、4週以降は罹患がなく、6年生までの予防接種も始まり、冬休みの罹患児童1人だった。冬休み明けも新型及び季節性インフルエンザも罹患児童がまだいない。全校での罹患率は18.57%(34人)であった。

### 学校での対策

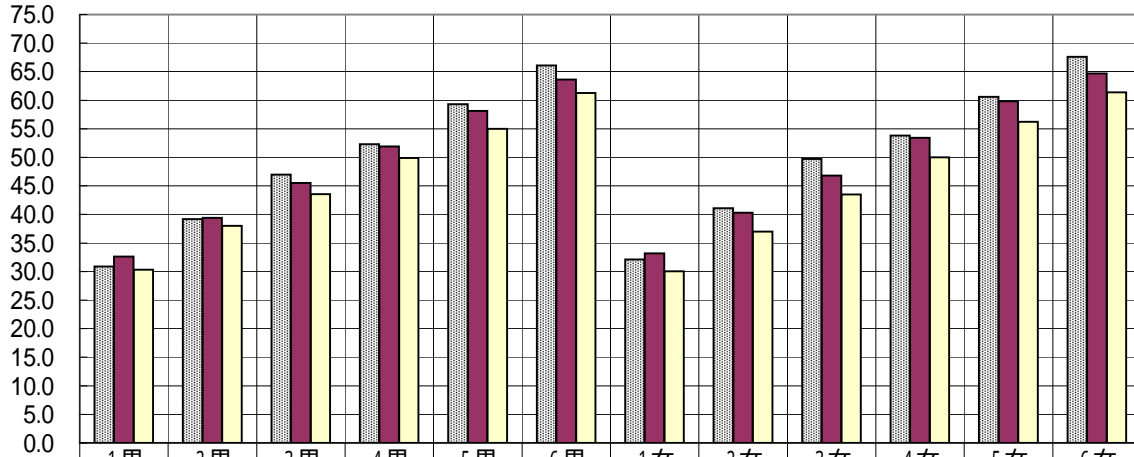
・学校だよりなどの広報活動・部活やスポ少の活動の自粛・食堂の閉鎖・全校マスクの着用の呼びかけ・うがいや手洗いの励行・行事の延期、内容の見直し・手指のアルコール消毒・学年ごとの措置・外部へのマスク着用アルコール消毒の協力・近隣関係機関との連絡 などなど

## 平成 2 1 年度 新体力テストの分析

体力得点

	1男	2男	3男	4男	5男	6男	1女	2女	3女	4女	5女	6女
本校	30.9	39.2	47.0	52.3	59.3	66.1	32.1	41.1	49.7	53.8	60.6	67.6
秋田県	32.6	39.4	45.5	51.9	58.1	63.6	33.2	40.3	46.8	53.4	59.8	64.7
全国	30.35	38.02	43.56	49.88	54.98	61.29	30.04	36.98	43.52	50.00	56.25	61.37

体力合計点の比較(本校 全県 全国)



	1男	2男	3男	4男	5男	6男	1女	2女	3女	4女	5女	6女
■ 本校	30.9	39.2	47.0	52.3	59.3	66.1	32.1	41.1	49.7	53.8	60.6	67.6
■ 秋田県	32.6	39.4	45.5	51.9	58.1	63.6	33.2	40.3	46.8	53.4	59.8	64.7
□ 全国	30.35	38.02	43.56	49.88	54.98	61.29	30.04	36.98	43.52	50.00	56.25	61.37

テスト項目ごとの比較(本校 全県)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール	合計
1男	-	-	-	×	-	-	-	-	-
2男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3女	-	-	-	-	-	-	××	-	-
4女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6女	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	1%の有意水準で本校平均が秋田県平均より優れている
	5%の有意水準で本校平均が秋田県平均より優れている
-	同等である
×	5%の有意水準で本校平均が秋田県平均より劣っている
××	1%の有意水準で本校平均が秋田県平均より劣っている

(調査の結果から)

- ・体力テストの合計は、全国・全県の平均を上回りおおむね良好である。体力向上の取り組みに一定の成果が見られる。また、今年度からマラソンタイムも実施しており、今後の体力向上にも期待したい。
- ・上体起こし、反復横跳び、50m走の記録が男女ともに全県平均を大きく上回っており、全体的には俊敏性や巧緻性に優れている。これは、計画的な体育授業の成果と考えられている。
- ・今後、授業体育と行間体育の両面において、「握力」「持久力」の向上を目指した体力づくりの工夫が必要である。

## 「食に関する指導の取り組みについて」

H 2 2 . 2 . 3  
神宮寺小学校栄養教諭

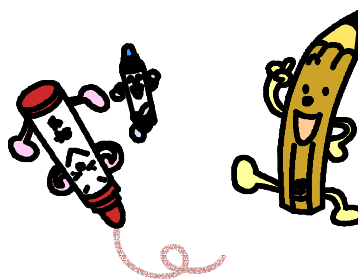
### 学校給食法の改正

別添資料参照

平成 21 年 4 月施行

#### 新設された事項

感謝の心・・・食物や生産者への感謝の心  
食文化・・・地域の産物，食文化



### 学習活動での取り組み

#### 特別活動

- ・学級活動 2 年生：「カルちゃんとなかよしになろう」
- ・給食時間：一口メモ資料提供「料理の紹介，食材の産地，行事食等」
- ・児童委員会活動：給食目標に関する資料提供

#### 総合的な学習の時間

- ・ 5 年生 ふるさとの味にふれてみよう  
食生活改善推進員さんより支援を頂く  
～きりたんぼ汁、みそつけたんぼ、  
こごり豆（郷土のおやつ）～

#### その他

- ・だけっこランチ（バイキング給食）
- ・クッキングクラブ 食生活改善推進員さんより支援を頂く  
～ お米料理に挑戦しよう ～

### 学校給食での取り組み

#### 地場産食材・郷土料理の導入

「きりたんぼ，せりむし風あえもの」

#### 地場産物活用率（主要野菜 15 品目重量ベース）

平成 20 年度 44%

平成 21 年度（12 月分まで） 43%

内大仙市産 約 40%

献立表やたよりの配布 別紙資料参照

